



# テクニカルレポート E-Series storage systems

NetApp  
January 20, 2026

# 目次

テクニカルレポート .....	1
プラットフォームのテクニカルレポートを参照 (Eシリーズ) .....	1
プラットフォーム TR .....	1
セキュリティテクニカルレポートを参照 (Eシリーズ) .....	1
セキュリティ TR .....	1
関連するテクニカルレポートを参照 (Eシリーズ) .....	2
機能 TR .....	2
ソリューションのテクニカルレポートを参照 (Eシリーズ) .....	2
Splunk .....	2
エンタープライズデータベース .....	3
バックアップとリカバリ .....	3
VSS .....	3
HPC .....	4

# テクニカルレポート

## プラットフォームのテクニカルレポートを参照 (Eシリーズ)

以下のリンクを参照して、Eシリーズプラットフォームに関連するテクニカルレポートにアクセスしてください。リンクをクリックすると、別のドキュメントサイトにアクセスできます。

### プラットフォーム TR

<a href="#">** TR-4725 : 『 E2800 Arrays feature overview 』 **</a>	<a href="#">"+TR-4724 : E5700 アレイの概要"</a>	<a href="#">"TR-487: EF300 アレイの概要 ++"</a>
E2800 ハイブリッドアレイのハードウェアとソフトウェアの機能、および SANtricity OS の最新機能について説明します。	最新バージョンの SANtricity で導入された新しいハードウェアやソフトウェア機能など、E5700 の製品情報について説明します。	EF300 オールフラッシュアレイのハードウェアとソフトウェアの機能、および SANtricity OS の新機能について説明します。
<a href="#">** TR-4800 : EF600 アレイ機能の概要 **</a>	<a href="#">** TR-5001 : E4000 アレイ機能の概要 **</a>	
EF600 オールフラッシュアレイのハードウェアおよびソフトウェア機能と SANtricity OS の新機能について説明します。	E4000 ハイブリッドアレイのハードウェアとソフトウェアの機能、および SANtricity OS の最新機能について説明します。	

## セキュリティテクニカルレポートを参照 (Eシリーズ)

以下のリンクから、EシリーズハードウェアとSANtricityソフトウェアに関連するセキュリティテクニカルレポートを入手できます。リンクをクリックすると、別のドキュメントサイトにアクセスできます。

### セキュリティ TR

<a href="#">** TR-4474 『 SANtricity Drive Security Feature Guide 』 "</a>	<a href="#">** TR-4712 : 『 SANtricity Management Security Features * 』 "</a>	<a href="#">** TR-4813 : 『 Managing Certificates for E-Series Systems 』 **</a>
FIPS 140-2 認定ドライブのサポート、内部と外部の両方のキー管理のサポートなど、Eシリーズシステムの完全なディスク暗号化機能について説明します。	NetApp E シリーズ E2800、E5700、EF280、EF570、EF300、SANtricity のセキュリティ機能について説明します。および EF600 ストレージシステム:	最新の E シリーズコントローラおよびアプリケーションでセキュリティ証明書を管理する方法について説明します。
<a href="#">** TR-4855 : 『 Security Hardening Guide for SANtricity * 』 "</a>	<a href="#">** TR-4853 : 『 Access Management for E-Series Systems 』 "</a>	

情報システムの機密性、整合性、および可用性に関する規定のセキュリティ目標を満たすために SANtricity を導入する方法について説明します。	ロールベースアクセス制御（RBAC）、Lightweight Directory Access Protocol（LDAP）、Security Assertion Markup Language（SAML）などのアクセス管理の設定方法について説明します。	
--	---	--

## 関連するテクニカルレポートを参照（Eシリーズ）

以下のリンクから、EシリーズハードウェアとSANtricityソフトウェアに関連するテクニカルレポートを入手できます。リンクをクリックすると、別のドキュメントサイトにアクセスできます。

### 機能 TR

<a href="#">** TR-4893 : SANtricity リモート・ストレージ・ボリューム **</a>	<a href="#">** TR-4839 : 『 SANtricity Synchronous and Asynchronous Mirroring 』 "</a>	<a href="#">** TR-4747 : 『 SANtricity Snapshot Feature Overview and Deployment Guide 』 **</a>
解決策のアーキテクチャ、および E シリーズストレージシステムを使用して既存のリモートストレージデバイスからデータをインポートする方法について説明します。	SANtricity の同期ミラーリング機能と非同期ミラーリング機能について説明します。	SANtricity System Manager を使用した GUI の操作方法など、SANtricity の Snapshot 機能について説明します。
<a href="#">** TR-4652 : 『 SANtricity Dynamic Disk Pools * 』 "</a>	<a href="#">** TR-4737 : 『 SANtricity Automatic Load Balancing * 』 "</a>	<a href="#">** TR-4736 : 『 SANtricity Web Services API * 』 "</a>
ストレージ管理者が、同様のディスクのセットをプルトポロジにグループ化し、プール内のすべてのドライブを I/O ワークフローに含める方法について説明します。	ALB 機能の動作の概要、主な設定パラメータ、およびホストの相互運用性の強化について説明します。	SANtricity Web サービスの概要について説明します。E シリーズストレージシステムの設定と管理に使用する API です。

## ソリューションのテクニカルレポートを参照（Eシリーズ）

以下のリンクから、EシリーズハードウェアとSANtricityソフトウェアに関連するソリューションテクニカルレポートをご確認ください。リンクをクリックすると、別のドキュメントサイトにアクセスできます。

### Splunk

<a href="#">** TR-4623 : 『 E5700 with Splunk Enterprise * 』 "</a>	<a href="#">** TR-4903 : 『 EF300 with Splunk Enterprise * 』 を参照してください"</a>	<a href="#">** TR-4930 : Splunk Enterpriseを使用したEF600 **</a>
---	--	---

E5700 システムと Splunk の設計を統合したアーキテクチャについて説明します。また、Splunk のマシンログイベントシミュレーションツールから取得したパフォーマンステスト結果もまとめています。	EF300 オールフラッシュアレイと Splunk 設計の統合アーキテクチャについて説明します。また、Splunk のマシンログイベントシミュレーションツールから取得したパフォーマンステスト結果もまとめています。	EF600 オールフラッシュアレイと Splunk 設計の統合アーキテクチャについて説明します。また、Splunk のマシンログイベントシミュレーションツールから取得したパフォーマンステスト結果もまとめています。
--	--	--

## エンタープライズデータベース

<a href="#">** TR-4764 : 『 Best Practice Guide for Microsoft SQL Server with NetApp EF Series * 』 "</a>	<a href="#">** TR-4794 : 『 Oracle Databases on NetApp EF Series * 』 "</a>	
ストレージ管理者とデータベース管理者が NetApp EF シリーズストレージに Microsoft SQL Server を導入する際に役立ちます。	ストレージ管理者とデータベース管理者が Oracle を NetApp EF シリーズストレージに導入する際に役立ちます。	

## バックアップとリカバリ

<a href="#">** TR-4320 : 『 Best Practices with Commvault Data Platform V11 * 』 を参照してください"</a>	<a href="#">** TR-4471 : 『 Best Practices with Veeam Backup and Replication 』 を参照してください"</a>	<a href="#">** TR-4704 : 『 Deploying Veritas NetBackup with NetApp E-Series Storage * 』 "</a>
Commvault Data Platform V11 環境で NetApp E シリーズストレージを使用する際のリファレンスアーキテクチャとベストプラクティスについて説明します。	Veeam Backup & Replication 9.5 環境で NetApp E シリーズストレージを使用する際のリファレンスアーキテクチャとベストプラクティスについて説明します。	NetApp E シリーズストレージへの Veritas NetBackup の導入について説明します。

## VSS

<a href="#">** TR-4725 : 『 NetApp E-Series for Video Surveillance Best Practice Guide 』 * を参照してください"</a>	<a href="#">** TR-4818 : 『 Virtualizing Video Management Systems with NetApp E-Series Storage * 』 "</a>	<a href="#">** TR-4848 : 『 Bosch Video Recording 解決策 with NetApp E-Series E2800 Disk Storage Array 』 "</a>
E シリーズアレイをビデオ監視環境に導入するためのベストプラクティスについて説明します。	NetApp E シリーズストレージでビデオ管理システムを設計および導入する方法について説明します。	ビデオ監視解決策アーキテクチャについて説明し、コンポーネントとストレージのベストプラクティスの詳細を示します。
<a href="#">** TR-4838 : 『 E2800 and E5700 with Milestone XProtect VMS Certification Report 』 **</a>	<a href="#">** TR-4771 -設計 : NetApp E シリーズおよび Genetec ビデオ管理ソフトウェア**</a>	
NetApp E2800 および E5700 ハイブリッドストレージアレイで実行される認定テストの結果について説明します。	NetApp E2800 および E5700 ハイブリッドストレージアレイでの Genetec Security Center Video Management Software (VM) の認定結果について説明します。	

## HPC

<p>*** TR-4884 : 『 Entry-level HPC systems with NetApp E-Series and IBM Spectrum Scale 』 **</p>	<p>*** TR-4859 : 『 Deploying IBM Spectrum Scale with NetApp E-Series Storage 』 "</p>	<p>*** TR-4856 : 『 BeeGFS High Availability with E-Series using Red Hat Enterprise Linux Server* 』 "</p>
<p>NetApp E シリーズストレージシステムと IBM Spectrum Scale を基盤としたエントリレベル HPC システムのリファレンスアーキテクチャについて説明している。</p>	<p>IBM の Spectrum Scale ソフトウェアスタックに基づいて、フル並列ファイルシステムの解決策を導入するプロセスについて説明します。</p>	<p>NetApp E シリーズシステムにサポートされる BeeGFS アーキテクチャにハイアベイラビリティを実装し、BeeGFS ストレージ、メタデータ、管理サービスに RedHat Enterprise Linux を使用するために必要な構成について説明します。</p>
<p>*** TR-4862 : SUSE Linux Enterprise Server * を使用した E シリーズでの BeeGFS 高可用性"</p>		
<p>NetApp E シリーズシステムを基盤とし、BeeGFS ストレージ、メタデータ、管理サービスに SUSE Linux Enterprise Server を使用する BeeGFS アーキテクチャに高可用性を実装するために必要な構成について説明します。</p>		

## 著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。